

小金井発！

元気な 企業・

元気な 経営者20選!!

これからの小金井市を創る
経営者20人に聞く

小金井市商工会 新・広域連携事業委員会

~2015~



こがねい
未来塾





MIコンサルティング／井上社労士事務所
井上雅夫
Masao Inoue

福祉の視点で 中小企業・個人を コンサルティング

福祉分野に注目、人の役に立つ仕事をめざして

エムアイ
M I コンサルティング／井上社労士事務所は、多摩地域を中心に中堅・中小企業の経営支援や、高齢者へのライフコンサルティング、障がいがある方への障害年金手続の支援などをおもな事業としている。

代表の井上雅夫さんは、もと銀行マンだ。「明るい未来をともに」をモットーに、高齢者が安心して暮らせる社会をめざし、貢献したいと考えている。専門知識と長年の企業経験に加えて、人に寄り添う姿勢とおだやかな人柄はお客様からの信頼も厚い。福祉分野に注目したいきさつをこう語ってくれた。

「起業のきっかけは、妻の両親の介護に向き合ったことが大きかったです。さまざまな書類を申請するために頭を悩ませている姿を目の当たりにして、ほかにも困っている人がたくさんいることに気づいたのです。このことから福祉に関心を持って人の役に立つ仕事をしたいと考えるようになりました」

この背景には、井上さん自身が高齢社会に対して危機感を持っていたこともある。こ

の先、団塊の世代が75歳を迎える2025年には高齢者問題が深刻化すると言われている。井上さんも団塊の世代の一人だ。

「戦後のベビーブーム世代は、良くも悪くも世の中に対する影響力が大きいのです。今後、どっと増える後期高齢者や介護問題などを考えると、当事者の一人として、周囲に迷惑を掛けずに元気で働いて世の中に貢献したいという気持ちがあります」

そして井上さんは、高齢化は社会問題であると同時に、これから高齢となる方が自ら福祉について勉強して将来の対策を講じる自助努力が必要だと説く。

「高齢者本人も、いえ、高齢者当事者こそがライフスタイルを計画することが必要だと強く感じています。理想的なのは歳をとっても自助努力をして生涯現役で働けることです。そこで高齢者にとっても中小企業にとってもお役に立てる仕事として、起業しようと考えたのです。長年の金融知識やメーカーでの管理部門の経験やノウハウをいかして、自分自身も生かす道があるという感触もあったからです」

そこで、井上さんはファイナンシャルプランナーの資格をいかし、福祉に重点を置いたコンサルティングおよび社会保険労務士業務を掲げているというわけだ。

クラウドを活用した新たな実務系コンサルティングの展開

井上さんは福祉分野を中心に、企業の経営支援を手掛けています。ある工業系の会社では、技術的に優れていたが韓国や中国に追い上げられ業績が落ちてきたため、事業巻き返しを狙って経営者と共に戦略を練った。新規事業立ち上げの可能性や、異なる分野に技術を生かす道を探し、補助金制度を勧め、従業員の教育などもアドバイスしたという。「私の強みは30年間の銀行勤務で培ったつながりや人脈をネットワークとしていかに活かすことだと思いますね」と井上さん。

さらに、国の補助金制度や福祉分野の規則などは刻々と変わるため、各方面から情報収集できる専門家として存在価値があると思っているそうだ。

このほかにも井上さんは、各種セミナーを開催して講師も務めている。生命保険や年金などを含めたライフプランやマネープランに関するセミナー、マイナンバー講座などが人気だ。このマイナンバー講座では、事業主から「マイナンバーの管理方法の安全性」についての質問が集中し、セキュリティへの関心の高さがうかがえた。これにヒントを



企業だけでなく個人のマネープラン相談などにも応じる



マイナンバー講習会なども回を重ねている

得た井上さんは、インターネット上で保存するクラウドを利用してマイナンバーを管理し、さらに実務の効率化を図る事業を本格的に始めることにしている。井上さんはこのように福祉分野と企業におけるクラウドサービス事業に手ごたえを感じて、「東京都産業労働局経営革新計画書」の申請を考えている。

困っている人を支える手ごたえ

福祉に重点を置く事業の一つとして、障害年金の手続きの手助けもしている。あるとき、障害のある親族の成年後見人となっている女性から、親族のために障害年金を申請したいという相談があった。障害年金は、初診日の時点で入っていた年金から支払われるものだが、20年以上も前のことなので、いつどこの病院に行ったのかわからない、初診日が特定できないために申請ができない、どうしようと言う。そこで井上さんは女性の記憶を頼りに病院を特定し、事務窓口で記録を探してくれるよう交渉をはじめた。「この方の場合、何度も転院していたり、病院の過去のカルテが期限切れで破棄され

●会社概要

社 名：MIコンサルティング／井上社労士事務所

沿 革：2012年創業

事業内容：福祉に重点を置いたコンサルティングおよび社会保険労務士業務

所 在 地：小金井市本町 4-1-38-213

TEL：080-9425-1155 FAX:042-381-3465

従 業 員：1名

営 業 日：9：00～17：00（土日祝除く）

<http://www.mi-sr.com/>

Masao Inoue

P r o f i l e

井上 雅夫

1950年（昭和25年）埼玉県秩父市生まれ。一橋大学卒業後、三和銀行（現三菱東京UFJ銀行）入社。三和総合研究所開設、支店長を務めたのち、日本蓄電器工業株式会社管理部門担当役員を経て2012年起業。ファイナンシャルプランナー。社会保険労務士。クラウドソフト「free」、「JOBCAN」認定アドバイザー、「小金井市高齢者いきいき活動」推進委員

ていたり、なかなか手がかりが見つかりませんでした。でも、古い手書きの受付記録が見つかり、初診日が確定できたんです。粘り勝ちでした（笑）やったと思いましたね」その人は障害年金を受給でき、後見人からとても感謝された。井上さんはこのとき、人を支える仕事の手ごたえを強く感じたという。その後、井上さん自身が成年後見人の仕事もやるようになったそうだ。

高齢社会で直面する「困った」に答える

「私が大学を出て就職した昭和40年代は、まさに日本の高度成長期で、企業の発展が日本の発展であるという時代です。まだ貧しかったけれど夢があった。だから、世界に認められつつある日本の力を感じて銀行に入ったんです」と振り返る。

銀行では、預金係から融資担当、外回りや経営企画などあらゆる部署を担当し2店の支店長まで務め、民間企業では経営管理のノウハウも身につけた。人生経験も豊富な井上さんは、これからの高齢社会で直面する「困った」に答えてくれる頼もしい存在だ。